

PRIMERGY TX150FT S2 ご使用の際の留意事項について

このたびは、弊社の PRIMERGY TX150FT S2 をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。本サーバをご使用になる上で以下の留意事項がございますので、本書をよくお読みの上ご使用願います。

平成 16 年 12 月
富士通株式会社

添付ドキュメントの訂正事項について

本サーバに添付の「はじめにお読み下さい」(B7FH-2911-01)と「PRIMERGY TX150FT S2 ユーザーズガイド」(B7FH-2921-01)に訂正事項がございますので、下記のとおり訂正させていただきます。なお、「PRIMERGY TX150FT S2 ユーザーズガイド」は PRIMERGY ドキュメント&ツール CD に格納されています。

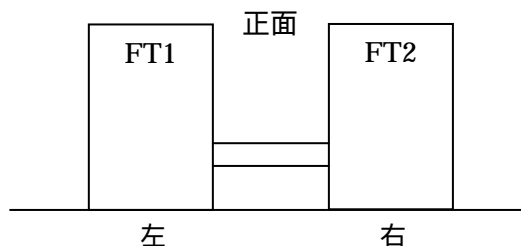
「はじめにお読みください」に、以下を追加いたします。

本体の設置について

以下の説明を追加します。

PRIMERGY TX150FT S2は、下図のようにFT1とFT2を並べて設置してください。

これにより、正面から見たときに、Endurance Managerでの表示と一致するため、管理しやすくなります。



ペア識別ラベルへの記入

以下の説明を補足します。

FT設置後、ペア識別名を記入する手順がありますが、これはサポート窓口にお問い合わせの際に、FT1/FT2のペアの型名・号機の情報が必要となるためです。本体前面のペア識別ラベルに、FT1、FT2がペアであることがわかるように必ず記入してください。

6 OS開封前に必要な情報を決める

利用者情報におけるパスワードの制限を以下のように記載していますが、パスワードの制限はありませんので、以下の記述を削除いたします。

- ・「パスワードは半角14文字以内で指定してください（全角文字は使用できません）」

「PRIMERGY TX150FT S2ユーザズガイド」に、以下を追加いたします。

4.3.7 ファン異常時にCoServerをシャットダウンする場合の設定

ファン異常時はCoServerをシャットダウンしない設定と記載されていますが、ご購入時の設定はファン異常時にCoServerをシャットダウンするように設定されています。
ファン異常時にCoServerのシャットダウンを行わない場合は、以下の設定を行ってください。

1. CoServer 上でServerView を起動します。
2. 「アラーム」メニューの「設定」をクリックします。
「アラーム設定の開始」画面が表示されます。
3. 「アラームグループの作成/編集」を選択して、[次へ] をクリックします。
「アラームグループの作成/編集」画面が表示されます。
4. [グループの選択] タブで、アラームグループ名 [ASR] を選択します。
5. [アラームの選択] タブで、[グループに属するアラーム] から「Fan failed」を選択します。
6. [<<<] ボタンをクリックし、[グループに属するアラーム] から「Fan failed」を削除し、[適用] をクリックします。
7. [次へ] をクリックします。
「アクション設定の作成/編集」画面が表示されます。
8. [次へ] をクリックします。
「全設定の表示」画面が表示されます。
9. 「に属するアラーム」欄から「Fan failed」が削除されていることを確認して、[終了] をクリックします。
アラーム設定の開始画面に戻ります。
10. [終了] をクリックします。
11. 上記 1～10 の手順を、もう一方のCoServerに対しても行ってください。

3.2.4 その他ネットワークの留意事項

「スイッチに関する留意点」で業務用LANに接続するスイッチの要件がありますが、以下の要件は監視用LANにも適用されます。

- ・レイヤ2 より上の層のフィルタリングをしない(L3 スwitchやルータなどの接続で注意)。

DDS4オートローダ [PG-DTA102] をお使いの方へ

ユーザズガイドに記載されている「DAT72オートローダ」を「DAT72オートローダ/DDS4オートローダ」に読み替えてください。ただし、下記の内容は「DAT72オートローダ」のみ必要な作業です。DDS4オートローダをお使いの場合は操作不要です。

- ・「5.6.4 内蔵バックアップ装置の取り付け後の操作」 - 「 ドライバのインストール」に記載の「 DAT72オートローダの場合」
- ・「5.6.4 内蔵バックアップ装置の取り付け後の操作」 - 「 デバイス状態の確認」に記載の手順4内のPOINT

CPU クロックについて

3EGHz を 3.40EGHz に読み替えてください。

